

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成27年度 第2回武蔵村山市公民館運営審議会
開 催 日 時	平成27年8月25日（火） 午後6時から午後7時
開 催 場 所	さくらホール（市民会館）会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：野崎委員、本村委員、島田委員、井上委員 小西委員、井上委員、小谷委員、小川（香）委員、山本委員 事務局：文化振興課長、生涯学習グループ主査・主事 欠席者：小川（建）委員、塩畑委員
議 題	1. 平成28年度公民館講座について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1について：平成28年度講座案として、高齢者向けの歌の講座、甲冑作り講座、防災講座、マージャン講座、認知症対策講座があげられた。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	<p>報告事項1 第1回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について <報告事項1について、事務局より会議録に沿って説明。></p> <p>（委 長）只今の事務局の報告について、訂正があれば一週間後まで文化振興課で受付ける。</p> <p>議題1 平成28年度公民館講座について <事務局より28年度公民館講座案について説明></p> <p>（委 長）講座の実施内容について、御意見をお願いしたい。 （事務局）資料では家庭教育講座の対象が乳幼児となっているが、家庭教育に係る広い世代や範囲の講座として計画していきたい。 （委 員）作曲家は講師謝礼基準のどのランクにあたるか。 （事務局）Bランクである。 （委 員）講師とは未調整だが、高齢者が歌を歌う講座はどうか。 （委 員）現在、手作り兜や甲冑作成活動なども行っている。 （委 員）実施する場合、何回の講座になるのか。 （委 員）設計図を使用すれば3、4回で完成する。子供だけでなく、祖父母にも人気が出ると思われる。 （委 員）本年度、防災講座を実施する予定であるが、防災講座とは、毎年継続しなければ力にならないと思われる。 （委 員）講座の回数に限度はあるのか。 （事務局）多くの講座は4回で終了している。 （委 員）麻雀の講座を実施したいと考えているが、ルールを覚えるためには4回では足りない。 （事務局）市民講座は最大7回まで可能である。 （委 員）講座の数は固定か。講座の数を減らし、一つの講座の回数を増やしてはどうか。 （事務局）最終的な講座の実施回数が変わらなければ、問題はない。 （委 長）シルバー教室の一つに「おひとり様の終活講座」とあるが、終活は多くの高齢者の問題である。「おひとり様」という言葉を除いてはどうか。</p> <p style="text-align: center;"><異議なし></p> <p>（事務局）現在の案として、歌、甲冑作り講座、防災講座を継続していく</p>

	<p>こと、マージャン講座があげられている。 (委員) 家族が認知症になった場合の対策講座も良い。 (事務局) 他の案があれば、9月11日までに事務局へ連絡をいただきたい。</p> <p>次回の会議日程について 委員の日程調整の結果、11月20日(木)の午後7時30分から開始の予定とする。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 傍聴者： 0 人 <input type="checkbox"/>一部公開 <input type="checkbox"/>非公開 ※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p>■開示 <input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等：)</p>
--------------	---

庶務担当課	教育委員会 教育部 文化振興課(内線：656)
-------	-------------------------

(日本工業規格A列4番)